



2018年(平成30年)
9月1日

しき 社協だより

夏休みボランティア体験プログラム「福祉学園」

夏休み期間中、市内の福祉施設やボランティア活動団体の皆さまのご協力のもと、ボランティア体験プログラム「福祉学園」を実施しました。今年も、高齢者施設、障がい者施設、保育園などで小学生・中学生・高校生を中心に84人が体験しました。

ボランティア体験中に出会った人からの言葉や、自分が感じたことは、これからの人生や進路を考えると、きっと大きく役立つことでしょう。

夏休みが終わっても、ぜひボランティア活動を続けてみてくださいね。



▲「市内保育園での保育士体験」

園児の安全を守るための室内遊びや水遊び、お散歩の補助をお手伝いしました。

▼「市内高齢者施設での体験」

車いす介助や配膳のお手伝いを行いました。



▲「市内図書館での体験」

図書の受付や配架の体験を行いました。



▲「かざぐるま日本語教室」

日本在住の外国人に日本語を教えるボランティア団体の活動に参加しました。

今号の TOPICS

- 表紙 ボランティア体験プログラム「福祉学園」
- 2頁 赤い羽根共同募金運動
地域歳末たすけあい募金のお願い
歳末たすけあい募金配分事業
- 3頁 志木彩愛クラブまつり
入門手話講習会 など
- 4頁 役員名簿
寄附報告



社会福祉法人
志木市社会福祉協議会

住所 志木市上宗岡1-5-1 志木市総合福祉センター内
TEL(048)485-1177 FAX(048)475-0014
ホームページ <http://www.shiki-syakyo.or.jp>
E-mail houjin@shiki-syakyo.or.jp



※志木市社協ホームページにつながるQRコードを掲載しています。

10月1日から共同募金運動がはじまります！



埼玉県共同募金会志木市支会

共同募金運動は、1947（昭和 22）年から全国的に展開されています。長年にわたりご協力いただいております寄附者の皆さま、ボランティアの皆さまに心よりお礼申し上げます。

お寄せいただいた募金は、町内会などへの助成事業を通じ、高齢者や子どもたち、障がいのある人々への支援事業など、志木のまちをよくする地域福祉活動に活用されます。

また、歳末たすけあい募金は、以下の3つの事業（映画会、介護用品購入支援事業、地域でつながる子育て応援事業）に配分いたします。

♡赤い羽根共同募金♡

10月1日～10月31日

(平成 29 年度募金実績 4,203,939 円)

♡地域歳末たすけあい募金♡

12月1日～12月31日

(平成 29 年度募金実績 2,496,504 円)

★★★ 歳末たすけあい募金配分事業のお知らせ ★★★

子育て支援映画会

「いのちのはじまり～子育てが未来をつくる～」

「世界には、いろんな育児の形がある。子供の成長に本当に必要なものとは」世界中の、いろんな育児を見つめたドキュメンタリー映画です。地域でつながる子育て応援事業の一環として、0歳からのお子さまと一緒に鑑賞できる上映スタイルで開催します。




と き／9月24日（月・祝）午前10時～正午（午前9時30分開場）

と ころ／総合福祉センター1階ホール

対 象／どなたでも 参加費／無料

定 員／200人（当日先着順） 申込み／不要

問 合 せ／地域福祉担当（☎048-474-6508）

事業名	介護用品購入支援事業	地域でつながる子育て応援事業
内容・目的	在宅介護世帯の負担軽減を図るため、介護保険や障がい者日常生活用具の給付対象とならない介護用品を支援します。	子育て中の親子が地域でつながる機会を増やせるよう、子育て応援用品を子育て支援センターでお渡しします。
支援品	防水シート、食事用エプロン、浴槽内滑り止めマット、ポータブルトイレ消臭剤、手指消毒剤、使い捨て手袋 ※料金の1割程度の額をご負担いただきます。	外出促進品（カパルの子ども用リュック） 子育て応援本 ※費用は無料です。
対象	市内在住で、在宅で介護を受けて生活する次のいずれかに該当する人 ①要介護1から5の認定を受けている人 ②障害者手帳の交付を受けている人 ③国・県の定める難病認定を受けている人 ※申請時、介護保険証・障害者手帳・医療受給者証のいずれかの写しを添付してください。	平成29年1月1日～平成29年12月31日生まれの子を養育する市内在住の世帯 
申込・配布	<申込期間> 平成30年10月1日～11月30日 所定の申請書に必要事項を記入し、志木社協に提出してください。 ※ご利用の居宅介護支援事業所、障害者相談支援事業所を通して申請ができます。 <配布期間> 平成30年11月1日～12月28日	<申込期間> 平成30年10月1日～平成31年1月31日 市内5か所の子育て支援センターにある所定の申請書に必要事項を記入し、申請してください。 <配布期間> 平成31年2月15日～3月15日 子育て支援センターでお渡しします。 ※母子手帳をご提示ください。

問 合 せ／地域福祉担当 ☎048-474-6508

募集 **聞こえない人の気持ちを考える講座**
「聞こえない」ってどういうこと？

聞こえない人のお話、ミニ手話体験をとおして、聞こえない人の気持ちに寄り添う講座を開催します。

と き／9月21日(金) 午前10時～正午

ところ／総合福祉センター 401・402 会議室

内 容／講演「聞こえない人の生活」
 体験「ミニ手話体験」

対 象／どなたでも
 (手話通訳・要約筆記・磁気テープあり)

参加費／無料

定 員／30人

申込み／9月14日(金)までに

地域福祉担当

☎ 048-474-6508



募集 **手話奉仕員養成講習会 入門課程**
手話を学ぼう

手話を学び、聴覚障がいへの理解と認識を深めるための、入門手話講習会を開催します。

と き／10月5日から平成31年3月15日までの毎週
 金曜日 午前10時～正午
 全20回(11月23日、12月28日、1月4日、
 3月1日を除く)

ところ／総合福祉センター 405 会議室

対 象／市内在住・在勤・在学の高校生以上の人

保 育／あり(生後1歳以上の未就学児)

参加費／3,240円(テキスト代)

定 員／25人

申込み／9月25日(火)までに

地域福祉担当

☎ 048-474-6508



案内

志木彩愛クラブまつり

高齢者の日々の活動の成果を発表する場として、志木市老人クラブ連合会会員の皆さまの参加と協力による芸能大会と作品展示会を行います。

一般の人の来場も可能ですので、ぜひお越しください。皆さまの応援をお待ちしております。

と き／9月17日(月・祝)～18日(火)

午前9時30分～午後3時

ところ 総合福祉センター

1階ホール(芸能発表)

2階201・202会議室(作品展示会)

主 催／志木彩愛クラブまつり実行委員会
 (志木市老人クラブ連合会・志木市社会福祉協議会)

問合せ／福祉センター

☎ 048-473-7569



募集

たんぽぽ生活応援隊
協力員募集



10月1日から活動日や協力員活動費が変わります。協力員は、特別な資格などは必要なく、家事援助を中心に協力いただく人で、新たに登録するための説明会を開催します。

「日常生活の中で困っていることがある」人のため、あなたの空いている時間に力を貸していただけませんか？

活動日／平日の午前9時から午後5時

活動費／1時間800円、以降30分400円

説明会／9月20日(木)午後1時30分から1時間
 総合福祉センター 406 会議室

※9月末日をもってキャリアサービス(有資格者サービス)は終了させていただきます。サービスの詳細については下記までお問い合わせください。

問合せ／地域福祉担当 ☎ 048-474-6508

案内

埼玉県芸術文化祭2018地域文化事業 こどもライブフェスタ in 志木

『～ザッツ・エンターテイメント～ポケのひとり舞台』

と き・ところ／

① 11月17日(土)午後1時30分開演・志木市総合福祉センター

② 11月18日(日)午後1時30分開演・いろは遊学館

③ 11月25日(日)午後1時30分開演・西原ふれあいセンター

内 容／タップダンス・ジャグリング・コメディパントマイムなど驚きのパフォーマンスに爆笑コント。子どもも大人も一緒に楽しめる舞台です。笑って笑って、最後は心が温かくなります。

参加費／600円(4歳以上)

主 催／志木おやこ劇場・埼玉県・埼玉県教育委員会 後援／志木市・志木市教育委員会・志木市社会福祉協議会

問合せ／志木おやこ劇場(9月5日から予約開始、定員になり次第締切)

☎ & FAX 048-476-5363 E-mail shiki oyako@gmail.com



志木市社会福祉協議会 役員名簿

7月2日の理事会において下記のとおり決定しました。

役職名	氏名	選出区分
会長	谷合 弘行	識見を有する者
副会長	竹前 栄二	地域住民組織の代表者
副会長	清水 良介	地域住民組織の代表者
副会長	吉田 豊子	民生委員・児童委員の代表者
常務理事	中村 勝義	識見を有する者
理事	斉藤奈都子	地域住民組織の代表者
理事	川原 照男	民生委員・児童委員の代表者
理事	安部 卯内	地域住民組織の代表者
理事	宮原 正幸	地域住民組織の代表者
理事	前野 房子	ボランティア活動団体、社会奉仕団体の代表者
理事	寺内 弘子	社会福祉事業を営む法人の役職員
理事	塩盛 聡子	関係行政職員
理事	中西喜代子	識見を有する者
監事	酒巻 敬二	財務諸表等を監査し得る者
監事	池ノ内茂生	社会福祉事業について識見を有する者

任期：平成 31 年 6 月の定時評議員会の時まで

♡ 皆さまの真心 ♡
ありがとうございました

福祉事業寄附者

(受付順、敬称略、単位：円)

寄附者(団体)	金額
中溝 茂	10,000
志木市商工会 チャリティゴルフ大会 実行委員会	95,000
志木ライオンズクラブ	100,000
志木料理飲食店組合 組合長 細田崇	40,000

【以上の寄附は、
6月1日～7月30日までのものです。】



▲右から
志木ライオンズクラブ
会長 伊東正男様
志木社協 谷合会長



▲右から
志木市商工会
会長 清水良介様
志木社協 谷合会長

こどもランチルーム 報告

志木市社会福祉協議会では、夏休みの期間、小学生の子どもたちが安心して一日を過ごすことができる場づくりとして、総合福祉センターで「こどもランチルーム」を開催しました。

午前は小学校の先生やOBによる公民館事業の自習室に参加し、昼は福祉センターで離職者と一緒に交流しながら、障がい者通所施設で作る日替わりランチを食べ、午後は児童センターで遊ぶ子どもたちもいました。



▶食後は福祉センター利用者としてレクリエーション



▶ボランティアも交えて昼食交流♪

編集後記

今号の表紙は、夏休みボランティア体験プログラム「福祉学園」の体験の様子を紹介しました。昨年に引き続き多くの学生が地域の施設や団体でボランティア活動を行いました。

今年7月の「西日本豪雨災害」では、昨年発生した広島での土砂崩れを超える被害をもたらしました。亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々に心よりのお見舞いを申し上げます。

志木も河川の氾濫で洪水の可能性が高く、非常時には、ボランティアによる復旧の手伝い、どのような被害が起こるかハザードマップを確認するなど、今後起こりうる災害について考えておかなければなりません。

福祉センターが総合福祉センターに移転し、新たに志木市老人クラブ連合会が中心となり開催する「志木彩愛まつり」が開催されることになりました。移転後についても引き続き、開催されることは、大変良かったと思います。

また、総合福祉センターが改修し、子どもたちが安心して遊べることができ、高齢者の生きがいづくりまで、幅広い人達が利用できる施設になりました。もっと多くの人に知ってもらいたいと思います。

毎年行われる「赤い羽根共同募金」、「地域歳末たすけあい募金」の開始についても掲載し、志木での生活が潤うことを、みんなで推進して行きたいと思っています。

広報編集委員 (K)